

令和3年度第1回印西市安全で安心なまちづくり推進協議会

(1) 印西市内の犯罪発生状況についての意見

《意見又は質問》

印西市内の窃盗犯（令和3年）427件とありますが、凶悪犯に結び付く「忍び込み」「居空き」等の件数を今後記載したらいかがですか。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。
資料の表記につきましては、今後作成する際の参考とさせていただきます。

《意見又は質問》

印西市内の犯罪発生状況につきましては、過去のピーク時に比べて半分以下に減少しているとのことで、大変喜ばしいことだと感じております。県下全域でも減少していることですが、その要因として考えられることは、県民の規範意識の高まりとか、地域住民の防犯活動への積極的な取り組みなどが考えられると思います。

また、コロナ禍で在宅する機会が多くなっていることも、空き巣などが減少している要因になっているかも知れません。

しかしながら、印西市は流山市と並んで県下でも有数の人口増加率が高く、商業施設の充実で特に土日・祭日は、県外、市外の車両が多数訪れるようになりました。人や車が増加すると、おのずと交通事故やトラブルなどによる刑事事件などが増加する恐れがあります。

ここ数年の間に印西市内で発生した凶悪事件は、

- ・2018年2月、印西市竜腹寺における若い男女3人による女性放火殺人事件
- ・2020年3月、つくば市に住んでいる元警察官の男が印西市内に別居中の妻を殺害し、遺体を遺棄した事件
- ・2020年10月発生した暴力団組員による貯水槽遺体遺棄事件

など、ゾッとするような内容で発生しています。

印西市安全で安心なまちづくりのために、これからも各団体が力を合わせ、根気よく地道に取り組んでいくことが、極めて大切であると思います。

《市からの回答》

印西市が安全で安心なまちであり続けるためにも、各団体の連携・協力は不可欠です。今後も継続してまいりたいと考えております。

《意見又は質問》

議題のとおり、千葉県内の刑法犯認知件数は、直近10年間では、平成24年をピークに減少傾向にあり、本年の刑法犯認知件数（令和4年2月末現在）について、

千葉県内は4,648件（前年比－172件）、
印西警察署管内は、168件（前年比－51件）と減少傾向にありますが、
印西市内に限定すると、105件（前年比＋40件）と増加傾向にあります。
引き続き、発生状況を分析・検証の上、犯罪の未然防止に努めていきたいと思いをします。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

《意見又は質問》

- ①H29年の対前年比増の要因説明
- ②R2年の対前年比減（△8）が県の数値（比83.0%）より大幅に小さい要因説明
- ③刑法犯R2年91件の概要説明が必要です

《市からの回答》

- ①平成29年は、前年と比較して主に、粗暴犯（傷害）、知能犯（詐欺）、風俗犯（わいせつ）、その他の刑法犯（器物損壊など）の多かったことが要因として考えられます。
- ②令和2年は前年と比較して、侵入盗や住居侵入といった犯罪の発生が、前年より上回ったことが要因として考えられます。
- ③令和2年の、その他の刑法犯91件の内訳は、住居侵入が21件、占有離脱物横領が27件、その他が43件でございます。

《意見又は質問》

刑法犯認知件数が減少した原因を知りたいです。少子化も影響しているのでしょうか。
また、再犯率は増減しているのか、推移を知りたいです。

《市からの回答》

警察白書では、刑法犯認知件数が減少した背景として考えられる社会的要因に、少子高齢化の進展が挙げられています。

再犯率の推移については把握しておりません。

(2) 電話 d e 詐欺の発生状況についての意見

《意見又は質問》

次から次と手口を変えています。いろいろと防止策が出ますが、おそらくこのままだと被害は続くでしょう。

金融機関に監視員を常駐するとか、厳罰化等の法改正等々ももっとも国が防止策を考えてください。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

国が行なう法整備等の防止策について、市は回答する立場にございません。

ただ、市としては、被害の防止だけでなく、市民が安易に闇バイト募集に応募し、犯罪に加担することがないように、加害者にならないための啓発も行いたいと考えております。

《意見又は質問》

電話 d e 詐欺は、令和 3 年中の千葉県内の発生件数は 1, 103 件、被害額約 26 億円ととてつもない被害額になっています。全国の警察や地方自治体、防犯団体、金融機関などが必死になって取り組んでいても減少させることができません。電話 d e 詐欺グループは、暴力団組織によって運営管理され、暴力団の資金源になっていると思われます。被害者から金を受け取る受け子は、インターネットで募集しているとも聞いておりますので、受け子として潜り込んだ暴力団組員に容易にグループを乗っ取られることは想像できます。また、電話 d e 詐欺のノウハウを取得した暴力団組織が、電話 d e 詐欺グループを編成していることも考えられます。

いずれにしても、相当悪質卑劣な組織犯罪になっておりますので、詐欺罪の罰則を厳罰化するとか特殊詐欺グループ用の特別法を制定するとかを考えないといけない時期に来ているかも知れません。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

《意見又は質問》

電話 d e 詐欺（令和 4 年 2 月末現在）について説明させていただきます。

千葉県内の認知件数は 147 件（前年比－7 件）、被害額約 3 億 3 千万円（前年比－1 億 6 千万円）で、印西警察署管内の認知件数は、8 件（前年比＋7 件）、被害額約 1,700 万円（前年比－1,200 万円）です。

また、電話 d e 詐欺の手口は、社会情勢に応じて変化かつ巧妙化するため、発生状況や手口を分析・検証するとともに、印西市民から電話 d e 詐欺の被害者を出さないことを目的とした印西市との協定を検討していきたいと思っております。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

《意見又は質問》

- ①R 1年の集計は掲示できないのか。
- ②R 2年の知能犯件数9件との差4件は、何か。

《市からの回答》

- ①令和元年以前と令和2年以降では、特殊詐欺の類型ごとの集計が変わっております。そのため、令和元年の集計は掲載しておりません。
- ②知能犯の差の4件につきましては、横領や無銭飲食等が挙げられます。

《意見又は質問》

ニセ電話詐欺対策電話機器の購入金の一部補助をしていただけると効果的だと思います。

茨城県稲敷市では実施しています。条件ありで上限金額1万円まで補助出ます。

また、千葉県ではプロレスラーの蝶野正洋さんが電話d e詐欺対策加担防止広報大使でいらっしゃるのので、動画やポスターで、わかりやすく宣伝することにより、効果はあると思います。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。

(3) 街頭防犯カメラの運用状況についての意見

《意見又は質問》

当マンションで過去に警察からの依頼で提出したという。後日、マンション住民の声で「マンション理事会の承認が必要」という意見がありました（参考にしてください）。

《市からの回答》

情報のご提供をいただきましてありがとうございます。

《意見又は質問》

街頭防犯カメラは、犯罪の抑止並びに検挙に欠かすことのできない存在になっています。

設置は多いにこしたことはありませんが、限られた予算で設置していくわけですから、必要性の高い所から設置していくのが最善と思われまます。

それにしましても、警視庁が印西市内の主要駅にまで街頭防犯カメラを設置しているのには驚かされます。すべて都内のカメラと連動して追跡システムが構築されているのだと思います。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

なお、駅構内の防犯カメラにつきましては鉄道会社の管理となります。

《意見又は質問》

SNS（ソーシャルネットワーキングシステム）が普及し、科学捜査が主流となった現代、防犯カメラ画像は客観的な証拠として公判でも重要視され、各種犯罪捜査に必要不可欠な捜査手法のため、今後も活用させていただくとともに防犯カメラの増設と閲覧及び複製時の手続きの簡略化を検討して頂きたいと思ひます。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

防犯カメラ閲覧等の手続につきましては個人情報保護の観点から、法令及び条例等に基づいて今後とも厳正に行わせていただきます。

《意見又は質問》

画像提供23件について、事件発生防止あるいは解決に役立った件数と、その内容は。

《市からの回答》

事件発生後に警察の依頼により画像提供するものですので、事件の解決に寄与するものと考えておりますが、事件の発生防止に直結するものとは認識しておりません。しかし

ながら、防犯カメラの存在による犯罪抑止効果が期待されます。また、解決に役立った件数についての情報提供はいただいております。

《意見又は質問》

私は、印西市の防犯カメラ設置補助金の交付があることを知らなかったため、大変、有り難いと思いました。印西市の人口増加とともに、補助金交付の件を知らない方も増えてくると思いますので、今後も継続的な支援を希望します。

市の呼びかけにより、周知されれば、防犯意識の高まりにつながると思います。

《市からの意見》

ご意見をいただきましてありがとうございます。市の防犯カメラ設置補助金については、自治会等の公共的団体が設置し、公道部分を撮影するものに対して交付しています。今後も市広報紙や市ホームページにより制度の周知を図ってまいります。

(4) 令和3年度における防犯施策実施状況についての意見

《意見又は質問》

私は東京（4ヶ所）、茨城、長野と生活の場を変えましたが、この印西市が一番、平和で安全性を感じています。今後も今日の現状を守ってください。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

今後も、警察や各団体の方々と連携や協力を図り、現状を守れるよう努めてまいりたいと考えております。

《意見又は質問》

限られた人員と予算で、内容的にも充実していたと判断されます。

特に、通年での防犯講話の実施は、自治会、高齢者クラブ、公民館主催事業参加者に対し電話d e 詐欺の被害防止等が行なわれており、現在の被害状況を考えると大変重要なことと思われ、継続実施をお願い致します。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

長引くコロナ禍で制約はございますが、防犯講話につきましても、今後も継続実施してまいりたいと考えております。

《意見又は質問》

長引くコロナ禍のため、以前のような活動は制限されておりますが、コロナ禍でもできる活動として、パトロールや防犯講話の防犯啓発物品の配布等の実施は良かったことだと思います。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

今後も実施してまいりたいと考えております。

(5) 令和4年度における防犯施策についての意見

《意見又は質問》

現状で特に問題ないと考えます。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

《意見又は質問》

限られた人員と予算で、バランスよく防犯施策が盛り込まれており、効率よく推進して頂ければよい結果が出ると思います。

特に、犯罪被害者等支援の実施は、あまりスポットを浴びることのない地道な活動ですが、されど重要な活動ですので根気よく続けて頂ければ幸いです。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

犯罪被害者等支援の制度につきましては今後とも、周知を図ってまいりたいと思います。

《意見又は質問》

令和4年度の防犯施策として、当署では各種犯罪の未然防止はもとより、電話d e詐欺対策に万全を期したいと考えております。電話d e詐欺被害撲滅のため、発生状況を分析・検証の上、印西市や関係団体と連携し、地域総がかりでの対応を希望しております。

《市からの回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。

《意見又は質問》

- ①学校施設防犯カメラの照会状況は把握されているのか。
- ②犯罪被害者支援条例について、5年間での適用件数（年度別・種類別の案内を）
- ③防犯カメラ設置助成について、自治会等での設置状況は

《市から回答》

- ①学校に限りませんが、施設管理のために各施設で設置した防犯カメラにつきましては市民活動推進課ではなく、それぞれの施設の所管課で把握しております。
- ②犯罪被害者等支援条例による見舞金等の適用件数ですが、条例制定以来1件のみの適用です。令和元年度に傷害見舞金（全治3月以上のもの）1件の適用がございました。
- ③補助金による防犯カメラの設置につきましては、平成30年度から令和3年度までで、7団体に計16台が対象となっております。

《意見又は質問》

市ホームページの市内犯罪発生状況の掲載について、「安全・安心」のページで、新着の防犯情報を確認したくても、どこにあるのか、ひと目でわからず、WEBが見にくいです。

参考例として、茨城県稲敷市ではホームページのトップ画面の「暮らし」から「新着犯罪情報」がすぐに見られるようになっています。文字も大きく、情報は随時更新されています。

文字も大きく、情報は随時更新されています。一市民としては、「安全安心」の4文字よりも、「防犯防災」の4文字の方が印象に残り、改善を希望します。

《市から回答》

ご意見をいただきましてありがとうございます。今後の参考とさせていただきます。